

道の駅かさまでの児童によるもち米販売

11月30日(土) 午前9時～午後3時

稲田小学校では、勤労生産活動として学校付近の田において、農家の方のご協力をいただき、もち米を栽培しています。

今年度は、収穫したもち米を道の駅かさまで、児童の力によって初めて販売することにしました。



収穫時の様子



収穫されたもち米を学校に展示

1 ねらい

- ①4・5・6年生が行ったもち米作り体験を通して、収穫の実感を味わうとともに、勤労生産活動に従事されている方への努力と工夫に感謝の気持ちを持つ。
- ②収穫したもち米を販売する活動を通して、児童同士が協力したり、購入される方との対話を楽しみ、稲田小の活動を発信するとともに子供たちの自己有用感を育てる。

2 日時

11月30日(土)午前9時から午後3時

3 場所

道の駅かさま ※アーケードスペース

4 参加児童

4・5・6年生児童16名

5 その他

- ①この事業は本年度初めての事業である。
- ②販売するもち米の名前を全校児童で意見を出し、代表委員会で決定した。
もち米の名称は「絆の結晶」
※本校の田は「絆園」というところから絆という名称がついた